

# こもろとしょかん おすすめのえほん



～ 0さいから2さいむき～



あか たの えほん  
赤ちゃんも楽しめる絵本



シリーズ



よんだら いろをぬってね

ファーストブック …… ファーストブックで対象の絵本

セカンドブック …… セカンドブックで対象の絵本

	<h2>いないいないばあ</h2>	
	<p>まつたに こ さく 松谷 みよ子 作</p>	<p>あか えほん ていばん 赤ちゃん絵本の定番です。</p> <p>おかあさんもいっしょに「いないいないばあ」。</p> <p>あか いっしょ 赤ちゃんと一緒にたのしんでください。</p>
<p>ファーストブック</p>	<p>せがわやすお え 瀬川 康男 絵</p>	
<p>童心社</p>		
	<h2>どろんこハリー</h2>	
	<p>ジーン・ジオン ぶん マーガレット・ プロイ・グレーム 絵</p>	<p>ハリーは黒いぐちのある白いぬ。おふろが だい 大きなハリーは、にげだして外でどろん こになって遊びます。こどもみたいなハリー の行動にきっと共感することでしょう。</p>
<p>セカンドブック</p>	<p>わたなべ しげお やく 訳</p>	
<p>福音館書店</p>		

 <h2 style="display: inline;">ととけっこうよがあげた</h2> 		
	こばやし えみこ <small>あん</small> 案	ととけっこう よがあげた まめでっぼう おき てきな〜♪ 親鳥 <small>おやどり</small> が歌 <small>うた</small> うと、ひよこやこねこ たちが次々 <small>つぎつぎ</small> と起き <small>お</small> てきます。わらべうたに のせて、ゆったりと読 <small>よ</small> んであげてください。
こぐま社	ましま せつこ <small>え</small> 絵	
 <h2 style="display: inline;">にこちゃん</h2> 		
	みなみくうくうちよ 南 椋椋 著	ページをめくるごとに、にじんだ絵 <small>え</small> の具 <small>ぐ</small> で描 <small>か</small> かれたにこちゃんが微笑 <small>ほほえ</small> みかけてくれます。 にこちゃんのいろいろな笑 <small>わら</small> い声 <small>こえ</small> を、一緒 <small>いっしょ</small> に 楽 <small>たの</small> しんでくださいね。
アリス館		
 <h2 style="display: inline;">おててがでたよ</h2> 		
	はやしあきこ <small>さく</small> 林 明子 作	服 <small>ふく</small> を頭 <small>あたま</small> からすっぽりかぶったあかちゃん。 服 <small>ふく</small> からお顔 <small>かお</small> がでて「ばあー」。おててはどう やったらでてくるのかな？はじめてひとりで 服 <small>ふく</small> を着 <small>き</small> る様 <small>よう</small> 子が愛 <small>あい</small> らしく描 <small>か</small> かれた絵本 <small>えほん</small> です。
福音館書店		
<h2 style="display: inline;">ぼくはあるいた まっすぐまっすぐ</h2> 		
	マーガレット・ ワイズ・ブラウン <small>さく</small> 作	おばあちゃんから電話 <small>でんわ</small> がかかってきて、ぼく はひとりででかけることに。おばあちゃんち への道 <small>みち</small> は、まっすぐまっすぐ。ぼくのちいさ な冒険 <small>ぼうけん</small> りょこうのはじまり！
つぼいいくみ <small>ぶん</small> 坪井 郁美 文		
ペンギン社	はやしあきこ <small>え</small> 林 明子 絵	



## ぶーぶーじどうしゃ



やまもとただよし さく  
山本 忠敬 作

しょうぼう<sup>じどうしゃ</sup>自動車でしょ、きゆうきゆう<sup>しゃ</sup>車で  
しょ。これはマイクロバス。ひとつひとつ  
ゆび指をさしながらおはなししても<sup>たの</sup>楽しい。  
じどうしゃ<sup>ず</sup>自動車好きの子どもたちに<sup>しじ</sup>支持される<sup>えほん</sup>絵本。

福音館書店

## しょうぼうじどうしゃ じぶた



わたなべ しげお さく  
渡辺 茂男 作

じぶたは<sup>ちい</sup>小さな<sup>しょうぼうしゃ</sup>消防車。  
おおきな<sup>くるま</sup>車のなかまたちが<sup>かっ</sup>こよく<sup>みえ</sup>みえて  
てしまいます。ある日、<sup>ひ</sup>山<sup>やまごや</sup>小屋が<sup>かじ</sup>火事  
なり、じぶたに<sup>しゅつどうめいれい</sup>出動命令が<sup>で</sup>ました。  
じぶたの<sup>おうえん</sup>がんばりを<sup>おんえん</sup>応援してね。

セカンドブック

やまもと ただよし え 絵  
山本 忠敬 絵

福音館書店



## がたんごとん がたんごとん



あんざい みずまる さく  
安西 水丸 作

あか<sup>みじか</sup>赤ちゃんに<sup>ほにゅうびん</sup>身近な哺乳瓶やスプーン、コップ  
と<sup>でんしゃ</sup>電車あそび。お子さんをおひぎ<sup>いっ</sup>にのせて一  
緒に“がたんごとん がたんごとん” “のせ  
てくださいーい”<sup>あそ</sup>遊ぶとき<sup>たの</sup>っと楽しいですよ！

ファーストブック

福音館書店

## ぎょうれつぎょうれつ



マリサビーナ・ルツ  
え ぶん  
絵 文

お<sup>かあ</sup>母さんがサムを呼びますが、サムはへんじ  
をしたのに、<sup>つみき</sup>積木の<sup>ぎょうれつ</sup>行列や本の<sup>ほん</sup>行列を<sup>ぎょうれつ</sup>つ  
くるのに<sup>むちゆう</sup>夢中です。でもサムが<sup>つみき</sup>積木をならべ  
ているのにはちゃんと<sup>りゆう</sup>りゆうがあるのです。

あおきひさこ やく  
青木 久子 訳

徳間書店

	<h2>でてこい でてこい</h2> 	
	<p>はやしあきこ さく 林 明子 作</p>	<p>どんなどうぶつが かかっているのかな？ 「でてこい でてこい」と声<small>こえ</small>をかけてみま しょう！</p>
<p>福音館書店</p>		<p>いろ <small>いる</small> たの <small>たの</small> えほん <small>えほん</small> 色やかたちも楽しめるゆかいな絵本です。</p>
 	<h2>どうぶつのおかあさん</h2> 	
	<p>こもりあつし ぶん 小森 厚 文</p>	<p>どうぶつ <small>どうぶつ</small> おかあさん <small>こ</small> が <small>こ</small> どもたち <small>ある</small> を <small>あ</small> りて <small>あ</small> ぶく すが <small>えが</small> たが <small>えが</small> 描かれています。</p>
<p>福音館書店</p>	<p>やぶうちまさゆき え 数内 正幸 絵</p>	<p>みんな <small>いっしょ</small> おかあさん <small>いっしょ</small> と <small>いっしょ</small> いつも <small>いっしょ</small> 一緒だね。</p>
	<h2>おさんぽ おさんぽ</h2> 	
	<p>ひろの たかこ さく 作</p>	<p>ながぐつ <small>ながぐつ</small> を <small>ながぐつ</small> は <small>ながぐつ</small> いた <small>たの</small> こども <small>たの</small> が <small>たの</small> 楽しく <small>たの</small> おさんぽ <small>たの</small> しま す。足 <small>あし</small> も <small>あし</small> と <small>あし</small> には <small>あし</small> だんご <small>あし</small> む <small>あし</small> し <small>あし</small> さん <small>あし</small> や <small>あし</small> か <small>あし</small> た <small>あし</small> つ <small>あし</small> む り <small>あし</small> さん <small>あし</small> 、 <small>あし</small> か <small>あし</small> える <small>あし</small> さん <small>あし</small> が <small>あし</small> いる <small>あし</small> よ。あ <small>あし</small> つ <small>あし</small> 、 <small>あし</small> み <small>あし</small> ず <small>あし</small> た <small>あし</small> ま り <small>あし</small> だ！ <small>あし</small> 楽 <small>あし</small> しい <small>あし</small> お <small>あし</small> さん <small>あし</small> ぽ <small>あし</small> を <small>あし</small> 描 <small>あし</small> いた <small>あし</small> 絵 <small>あし</small> 本 <small>あし</small> です。</p>
<p>福音館書店</p>		
	<h2>ティッチ</h2> 	
	<p>パット・ハッチンス さく え 作 絵</p>	<p>ティッチ <small>にんきょうだい</small> は <small>にんきょうだい</small> 3 <small>にんきょうだい</small> 人 <small>にんきょうだい</small> 兄 <small>にんきょうだい</small> 妹 <small>にんきょうだい</small> の <small>にんきょうだい</small> す <small>にんきょうだい</small> え <small>にんきょうだい</small> っ <small>にんきょうだい</small> こ <small>にんきょうだい</small> 。 <small>にんきょうだい</small> に <small>にんきょうだい</small> い <small>にんきょうだい</small> さ <small>にんきょうだい</small> ん た <small>おお</small> ち <small>おお</small> は <small>おお</small> 大 <small>おお</small> き <small>おお</small> な <small>おお</small> 自 <small>おお</small> 転 <small>おお</small> 車 <small>おお</small> を <small>おお</small> も <small>おお</small> っ <small>おお</small> て <small>おお</small> いる <small>おお</small> の <small>おお</small> に <small>おお</small> 、 ティッチ <small>ちい</small> は <small>ちい</small> 小 <small>ちい</small> さ <small>ちい</small> な <small>ちい</small> 三 <small>ちい</small> 輪 <small>ちい</small> 車 <small>ちい</small> 。 <small>ちい</small> い <small>ちい</small> つ <small>ちい</small> も <small>ちい</small> 二 <small>ちい</small> 人 <small>ちい</small> に <small>ちい</small> は か <small>たね</small> な <small>たね</small> わ <small>たね</small> ない <small>たね</small> 。 <small>たね</small> で <small>たね</small> も <small>たね</small> ね <small>たね</small> テ <small>たね</small> イ <small>たね</small> ッ <small>たね</small> チ <small>たね</small> の <small>たね</small> も <small>たね</small> っ <small>たね</small> て <small>たね</small> る <small>たね</small> 種 <small>たね</small> で だ <small>だ</small> い <small>だ</small> ぎ <small>だ</small> や <small>だ</small> く <small>だ</small> て <small>だ</small> ん 大 <small>だ</small> 逆 <small>だ</small> 転 <small>だ</small> ！</p>
<p>福音館書店</p>	<p>い <small>やく</small> し <small>やく</small> い <small>やく</small> も <small>やく</small> も <small>やく</small> こ <small>やく</small> 訳</p>	



## もりのなか



マリー・ホール・  
エッツ ぶん 絵

ぼくがラッパをふきながらもりの中<sup>もり なか ある</sup>を歩いていくと、いろいろな動物<sup>どうぶつ</sup>たちと出会<sup>であ</sup>います。動物<sup>うぶつ</sup>たちと森<sup>もり</sup>であそんで、ぼくは楽しい時間<sup>たの じかん</sup>をすごしました。深い<sup>ふか</sup>モノクロの絵<sup>え</sup>がすてき。

まさき りこ やく 訳

福音館書店



## おはよう



ながわ りえこ さく 作

おひさまが雲<sup>くも</sup>のおふとんをぬいで大<sup>おお</sup>あくび、歯<sup>は</sup>をみがいて……さあ、おひさまが元<sup>げんき</sup>気に登<sup>とうじょう</sup>場<sup>じょう</sup>しますよ。みんなであさ<sup>あさ</sup>のあいさつ「おはよう」をいってみよう。

やまわき ゆりこ え 絵

グランママ社



## たまごのあかちゃん



かんざわ としこ ぶん 文

「たまごのあかちゃん、でておいでよ」とよびかけると、たまごからどんでんでてくるかわいいあかちゃんたち。みんなとっても楽し<sup>たの</sup>そう。次<sup>つき</sup>はなにがでてくるのかな。

やぎゆう

げんいちろう え 絵

ファーストブック

福音館書店



## おつきさまこんばんは



はやしあきこ さく 作  
林 明子

くらい夜<sup>よる</sup>に、だんだんのぼってくる黄色<sup>きいろ</sup>くかがやくお月<sup>つき</sup>さま。「おつきさま、こんばんは」とごあいさつ。屋根<sup>やね</sup>の上<sup>うえ</sup>のネコちゃんにも注<sup>ちゅうもく</sup>目<sup>もく</sup>してみてくださいね！

福音館書店

## はじめてのおつかい



	つついよりこ さく 筒井 頼子 作	みいちゃんはママにたのまれて <sup>ぎゅうにゅう</sup> 牛乳を かいに でかけます。
セカンドブック	はやしあきこ え 林 明子 絵	みいちゃんのはじめてのおつかいは <sup>だいぼうけん</sup> 大冒険！ ていねいに描かれた <sup>か え ひみつ</sup> 絵には秘密がいっぱい。
福音館書店		

## ぐるんぱのようちえん



	にしうち さく 西内 ミナミ 作	ぐるんぱは、ひとりぼっちの <sup>おお</sup> 大きなぞうで す。だからつくる <sup>さくひん おお</sup> 作品も大きなものばかり。
セカンドブック	ほりうちせいいち え 堀内 誠一 絵	ある日 <sup>ひ</sup> ぐるんぱは、はりきってつくった <sup>さくひん</sup> 作品 を <sup>くふう</sup> 工夫して、ようちえんをひらきました。
福音館書店		



## いただきます



	わたなべ しげお ぶん わたなべ しげお 文	なかなかうまくたべられなくて <sup>こま</sup> 困っているく まくん。どうしましょうか？そうだ！おてて
	おおとも やすお え おおとも やすお 絵	をつかってみようっと。くまくんが <sup>けんめい</sup> 懸命に ごはんを <sup>すがた</sup> 食べる姿が <sup>えほん</sup> かわいらしい絵本。
福音館書店		



## わにわにのおふろ



	こかぜ ぶん 小風 さち 文	わにわには、おふろが <sup>だいす</sup> 大好きです。おもちゃ であそんだり、 <sup>うた</sup> 歌ったり。ちゃんとお湯にも
	やまぐち え 山口 マオ 絵	つかります。さあ、みんなもわにわにに なっておふろへゴー！
福音館書店		



## どんどこももんちゃん



とよた かずひこ

さく・え  
作・絵

ももんちゃんがどんどこどんどこ、いそいで  
います。とちゅう、くまさんが「とおせん  
ぼ」それでも、ももんちゃんは どんどこど  
んどこ。ももんちゃんどこへいくのかな？

童心社



## きんぎょがにげた



ごみ たろう さく  
五味 太郎 作

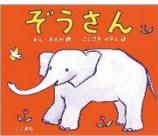
きんぎょがにげた！いったいどこににげた？  
にげたきんぎょをみつけてね。  
はっけん たの おやこ たいかん おお  
発見の楽しさを親子で体感！大きくなっても  
くりかえし読みたくなる絵本です。

ファーストブック

福音館書店



## ぞうさん



まど みちお し  
詩

ぞうさん、ぞうさん、おはながながいのね♪  
みんながしている まどみちおさんの  
「ぞうさん」にあたたかな色合いの絵がびつ  
たりです。歌いながら絵本をめぐってみて。

にしまき かやこ え  
絵

こぐま社



## くつついた



みうらたろう さく・え  
三浦 太郎 作・絵

ページをめくると……くつついた！  
そのくりかえしが楽しい赤ちゃん絵本。  
あか  
赤ちゃんのまわりにいる大人までニッコリ  
えがお さつ  
笑顔になる1冊。

こぐま社

	<h2>かおかおどんなかお</h2>		
	<p>やなぎはらりょうへい さく 柳原 良平 作</p>	<p>まあるいかおに <sup>め</sup>目がふたつ、<sup>はな</sup>鼻はひとつ、 <sup>くち</sup>口もひとつ。 <sup>たの</sup>楽しいかお、 <sup>かな</sup>悲しいかお、 <sup>こま</sup>困ったかお……つぎは <sup>ど</sup>どんなかおかな？</p>	
<p>こぐま社</p>			<p>きつと かおのまねっこしたくなりますよ！</p>
<h2>ぼくのくれよん</h2>			
	<p>ちょうしんた 長 新太 おはなし・<sup>え</sup>絵</p>	<p>おおきいクレヨンがあります。ぞうが<sup>あお</sup>青で びゅーとかいたら <sup>いけ</sup>カエルが池と <sup>まち</sup>まちがえて 飛<sup>と</sup>びこんじゃった！ぞうは <sup>も</sup>もっとかきたく なりました。こんどは <sup>いろ</sup>なに<sup>つか</sup>色を使おうかな。</p>	
<p>講談社</p>			
	<h2>しろくまちゃんのほっとけーき</h2>		
	<p>わかやま けん <sup>え</sup>絵 もりひさし ちよ 著 森比左志</p>	<p>しろくまちゃんが、おかあさんといっしょに ホットケーキをつくります。まずはボールに たまごをわって、ぎゅうにゆういれて……。</p>	
<p>セカンドブック こぐま社</p>	<p>わだ よしおみ <sup>ちよ</sup>著</p>	<p>さあじょうずにやけるかな？</p>	
	<h2>えんやら りんごの木</h2>		
	<p>まつたに <sup>こ</sup>ぶん 松谷 みよ子 文</p> <p>えんどう てるよ <sup>え</sup>絵 遠藤 てるよ</p>	<p>りんごの<sup>め</sup>芽がでて、りんごの<sup>き</sup>木になります。 そして<sup>み</sup>実をつけて…。<sup>とお</sup>遠い<sup>きおく</sup>記憶の<sup>かな</sup>なた から<sup>おも</sup>思い<sup>うた</sup>おこして<sup>うた</sup>唄ってあげてください。 「めがでてふくらんで」♪</p>	
<p>偕成社</p>			

## もこもこもこ



たにかわしゆんたろう さく  
谷川 俊太郎 作

「しーん」「もこもこ」「によき」  
あざやかなグラフィックが げんそうてき せかい  
に  
つれていってくれます。

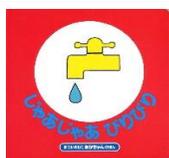
もとながさだまさ え  
元永 定正 絵

さあ、声に出してみてください！「もこもこもこ」

文研出版



## じゃあじゃあ びりびり



まつい のりこ さく え  
作 絵

じゃあじゃあ、びりびり、わんわん……。

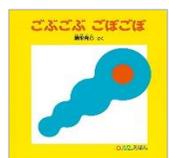
あか まわ おと  
赤ちゃんの周りはふしぎな音だらけ。

おと たの あか  
音とことばを楽しみましょう。赤ちゃんとの  
コミュニケーション度があがります！

偕成社



## ごぶごぶ ごぼごぼ



こまがたかつみ さく  
駒形 克己 作

あか おと だいす  
赤ちゃんは音が大好き！「ぷーん」「どど

どおーん」など、楽しい擬音がいっぱい

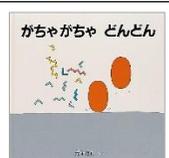
えほん  
絵本。あざやかな色の丸をデザインした絵に

あな たの えほん  
穴があいているのも楽しい絵本です。

福音館書店



## がちやがちや どんどん



もとながさだまさ さく  
元永 定正 作

「がちやがちや」「どんどん」

おと あか おとな こえ たの  
いろいろな音を、赤ちゃんが大人の声で楽しむ  
ほん たの おと  
本。どこか楽しくなる音ばかり。ぜひ読む人  
のこえ たの  
の声を楽しませてあげてください。

福音館書店

	<h2>くだもの</h2> 	
	ひらやまかずこ ぶん 平山 和子 作	<p>子どもたちが食べる くだものをみずみずしい絵で楽しめる絵本。</p> <p>「どうぞ」「パクパク」家族でこんなやりとりしてみてもいいかなでしょうか。</p>
ファーストブック		
福音館書店		
	<h2>おにぎり</h2> 	
	ひらやまえいぞう ぶん 平山 英三 文	<p>ホカホカ炊き上げたごはん。</p> <p>さあ おにぎりをつくるよ。中に入れる具はどうしようか？ まねっこしたり思わず手が伸びる おいしい食べ物絵本。</p>
	ひらやまかずこ え 平山 和子 絵	
福音館書店		
<h2>おいしいおと</h2> 		
	さんのみや まゆこ ぶん 三宮 麻由子 文	<p>食べ物をかむといろんな音がするよね。</p> <p>ほうれんそうはズックズック。ウィンナはクツ プワツ……食べるって楽しいね！</p> <p>おいしそうな絵と音がポイントです。</p>
	ふくしま あきえ え 絵	
福音館書店		
	<h2>ひよこさん</h2> 	
	そや きよし ぶん 征矢 清 文	<p>ひよこさんが一人でおでかけしました。暗くなったので葉っぱの布団でねんねしたよ。</p> <p>そこにあらわれたのは……？</p> <p>おかあさんのぬくもりを感じる絵本です。</p>
	はやしあきこ え 林 明子 絵	
福音館書店		



## ペンギんたいそう



さいとう まき さく  
齋藤 槇 作

さあ ペンギんたいそうをはじめるよ！かわ  
いいペンギんさんと いっしょに <sup>て</sup>手をバタバ  
タしたり <sup>あし</sup>足をあげたりしよう。 <sup>よ</sup>読んでい  
うちに <sup>からだ</sup>体がうごきだす、 <sup>えほん</sup>たのしい絵本です。

福音館書店

## しゅっぱつ しんこう！



やまもと ただよし さく  
山本 忠敬 作

おかあさんと みよちゃんは、とつきゆう  
れっしゃにのりこみました。てつきょうや  
トンネルをすぎ、きゅうこう や ふつうれっ  
しやに <sup>いえ</sup>のりかえながら おじいさんの家まで  
いくのです。

福音館書店

## とりがいるよ



かせき かずと さく  
風木 一人 作

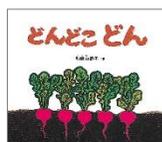
“とりがいるよ” “あかいとりがいるよ”  
“おおきなとりがいるよ”  
<sup>え</sup>絵と <sup>あか</sup>ことばで、 <sup>あお</sup>赤や <sup>いろ</sup>青の色、“おおきい”や  
“いっぱい”って <sup>えほん</sup>どんなことなのかを  
<sup>つた</sup>伝えられる絵本です。

たかしま てつを <sup>え</sup>絵

KADOKAWA



## どんどこどん



わかやま しずこ さく  
和歌山 静子 作

この葉っぱは <sup>は</sup>なにかな？ どんどこ どんどこ  
ページをめくってみよう！  
でてきたのは……あらにんじん。  
ほかに <sup>やさい</sup>いろいろな <sup>とうじょう</sup>野菜が 登場するよ。

福音館書店



# でんしゃくるかな？



きくち ちき <sup>さく</sup>作

福音館書店

おとこの<sup>こ</sup>子と <sup>どうぶつ</sup>動物たちが「くるかな？ くるかな？」と<sup>でんしゃ</sup>電車をまっています。

「ばいばーい」と<sup>みおく</sup>見送り「くるかな？ またくるかな？」とまちます。

どきどきワクワクがいっぱいです。

ねん がつ 日に  
年 月 日

かくにんしました

(なまえ)



市立小諸図書館

☎0267-22-1019

〒384-0025 小諸市相生町三丁目3番3号